

④ 公表特許公報(A)

昭62-501419

④ 公表 昭和62年(1987)6月11日

④ Int. Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

審査請求 未請求

予備審査請求 有

部門(区分) 3(2)

A 61 K 9/68

A 23 G 3/30

6742-4C

8114-4B

(全 3 頁)

④ 発明の名称 テューイングムとその製造方法

④ 特 願 昭61-500679

④ 出 願 昭60(1985)12月21日

④ 簡訳文提出日 昭61(1986)8月19日

④ 国 際 出 願 PCT/EP85/00735

④ 国際公開番号 WO86/03967

④ 国際公開日 昭61(1986)7月17日

④ 優先権主張 ④ 1984年12月27日 ④ スイス(C H) ④ 6187/84-6

④ 発 明 者 ゲルグレイ、ゲルハルト

オーストリア国 エー1050ウー、ン、ガルテンツツセ 8

④ 発 明 者 ゲルグレイ、トーマス

オーストリア国 エー1050ウー、ン、ガルテンツツセ 8

④ 発 明 者 ゲルグレイ、イルムガルト

オーストリア国 エー1050ウー、ン、ガルテンツツセ 8

④ 出 願 人 ゲルグレイ、ゲルハルト

オーストリア国 エー1050ウー、ン、ガルテンツツセ 8

④ 代 理 人 弁理士 滝野 秀雄

④ 指 定 国

A T (広域特許)、A U、B E (広域特許)、B R、C H (広域特許)、D E (広域特許)、D K、F 1、F R (広域特許)、G B (広域特許)、H U、I T (広域特許)、J P、L U (広域特許)、N L (広域特許)、N O、S E (広域特許)、S U、U S

特 許 請 求 の 範 囲

1. テューイングムベースが径 0.2~1 mm の管状として、一 径もしくは 20~40 節 (テューイングムベース 100 節に對し) の 一 節長及び/又はワックスから成るマトリックス中の充填物、添加剤及び/又は結合剤と併存することを特徴とする、熱硬化テューイングムベース、充填物、添加剤、作用物質から成るテューイングム。
2. 節長及び/又はワックスがテューイングム熱硬化性の表面に、少なくとも一節長にわたって存在することを特徴とする、特許請求の範囲第 1 項記載のテューイングム。
3. タブレットが、節長が規定されていることを特徴とする、特許請求の範囲第 1 項又は第 2 項記載のタブレットの形状のテューイングム。
4. 節長及び/又はワックスから成る熱硬化 性一節の管状体は、場合によっては充填物及び/又は充填物を包含し、0℃以下の温度で径 0.2~0.5 mm に押出し、径 0.2~1 mm のテューイングム熱硬化性とし、タブレットに成形することを特徴とする、特許請求の範囲第 1 項(以下第 1 項)の何れか一項に記載のテューイングムの製造方法。
5. 場合や真空中及び/又は 15℃以下の温度で行うことを特徴とする、特許請求の範囲第 4 項記載の方法。
6. 混合物のプレス成形を 15℃以下の温度及び/又は押出したタブレットプレスにより行うことを特徴とする、特許請求の範囲第 4 項又は第 5 項記載の方法。
7. タブレットを、一 径もしくは 20~40 節の長さで一又は複数節長にわたって一 径に、例えば 10~20 分かけて、35~60℃、径もしくは 40~45℃の温度に加熱し、速いて冷却することと特徴とする、特許請求の範囲第 4 項乃至第 6 項の何れか一項に記載の方法。

明 示 書
テューイングムとその製造方法

本発明は、熱硬化のテューイングム並びに充填物、添加剤、作用物質から成るテューイングムに関する。又テューイングムベースを考慮以下に併記して行う。尚且テューイングムの製造方法に関する。

管状に成ったテューイングムに對しては、既に熟知な結果を得ている(特許文献特許公報 250106、米国特許公報 3,220,130、J O 公報特許公報 74,275)。これらの公報の記載は次のような理由で改良されるに對していない。即ち、僅かのテューイングムの断面が口の中で押入られ、一つの断面は既に口の中に成りにくく、それどころか、熱硬化性と母材との間の界面破壊とを招き、熱硬化性粒子が分離し、口の中で母材との間の界面物質が析出する。後で詳しく述べられるように、この問題を一つの解決方法とする。

しかし、テューイングムとしてはすでに一つの試みがあり、それら母材、管状及び/又は作用物質が管状に押入れるようになっている。或る種の熱硬化性作用物質のように管状の物質に對しては特にこれが重要である。そのようなテューイングムは本発明によれば、特許請求の範囲第 1 項乃至第 5 項記載の対照により達成出来る。即ち、熱硬化性及び/又はワックスから成るマトリックス中のテューイングムの熱硬化性を母材の内部に押し込み、熱硬化性粒子に、又は少なくとも非常に近い一つの位置と、特にマトリックスがテューイングムの熱硬化性の中心に存在してその位置に「最もくさした」時には、その熱硬化性が重要である。

本発明のテューイングムを含むタブレットを、それ自体は公知の装置で製造して、一 断面が管状で、互に断面が異なる、また断面が異なる。

本発明の目的は更に、少量生産が可能で、テューイングムに溶解する作用物質が正確に溶解出来るような、テューイングム、一 径に熱硬化性のテューイングム、一 径の断面を溶解することによる。従来のテューイングム製造領域では、一つはバッチの量が多いが、又一方では熱硬化性の溶解での作用物質の配量や均一なテューイングムの製造が難しくという理由で、熱硬化性テューイングムの製造は困難である。更に、生産施設 (Good Manufacturing Practice) の要求を満たすことが難しい。

しかし本発明によるテューイングムは、意外にも特許請求の範囲第 4 項乃至第 7 項に記載の対照により製造すること出来る。その方法は次のように行われる。

(a) テューイングムベースを 20℃以下に冷却し 0.2~1 mm の径に押出す。

1. CLASSIFICATION BY SUBJECT MATTER: A group of related inventions, each having a title, is classified according to the International Patent Classification (IPC)	
Int. Cl. ⁴ A 61 K 9/68; A 23 G 3/30	
2. FIELD OF THE INVENTION:	
3. SUMMARY OF THE INVENTION:	
4. BRIEF DESCRIPTION OF THE DRAWINGS:	
5. DETAILED DESCRIPTION OF THE INVENTION:	
6. CLAIMS:	
7. REFERENCES:	
8. OTHER INFORMATION:	
9. ABSTRACT:	
10. INDEXING:	
11. OTHER INFORMATION:	
12. OTHER INFORMATION:	
13. OTHER INFORMATION:	
14. OTHER INFORMATION:	
15. OTHER INFORMATION:	
16. OTHER INFORMATION:	
17. OTHER INFORMATION:	
18. OTHER INFORMATION:	
19. OTHER INFORMATION:	
20. OTHER INFORMATION:	
21. OTHER INFORMATION:	
22. OTHER INFORMATION:	
23. OTHER INFORMATION:	
24. OTHER INFORMATION:	
25. OTHER INFORMATION:	
26. OTHER INFORMATION:	
27. OTHER INFORMATION:	
28. OTHER INFORMATION:	
29. OTHER INFORMATION:	
30. OTHER INFORMATION:	
31. OTHER INFORMATION:	
32. OTHER INFORMATION:	
33. OTHER INFORMATION:	
34. OTHER INFORMATION:	
35. OTHER INFORMATION:	
36. OTHER INFORMATION:	
37. OTHER INFORMATION:	
38. OTHER INFORMATION:	
39. OTHER INFORMATION:	
40. OTHER INFORMATION:	
41. OTHER INFORMATION:	
42. OTHER INFORMATION:	
43. OTHER INFORMATION:	
44. OTHER INFORMATION:	
45. OTHER INFORMATION:	
46. OTHER INFORMATION:	
47. OTHER INFORMATION:	
48. OTHER INFORMATION:	
49. OTHER INFORMATION:	
50. OTHER INFORMATION:	
51. OTHER INFORMATION:	
52. OTHER INFORMATION:	
53. OTHER INFORMATION:	
54. OTHER INFORMATION:	
55. OTHER INFORMATION:	
56. OTHER INFORMATION:	
57. OTHER INFORMATION:	
58. OTHER INFORMATION:	
59. OTHER INFORMATION:	
60. OTHER INFORMATION:	
61. OTHER INFORMATION:	
62. OTHER INFORMATION:	
63. OTHER INFORMATION:	
64. OTHER INFORMATION:	
65. OTHER INFORMATION:	
66. OTHER INFORMATION:	
67. OTHER INFORMATION:	
68. OTHER INFORMATION:	
69. OTHER INFORMATION:	
70. OTHER INFORMATION:	
71. OTHER INFORMATION:	
72. OTHER INFORMATION:	
73. OTHER INFORMATION:	
74. OTHER INFORMATION:	
75. OTHER INFORMATION:	
76. OTHER INFORMATION:	
77. OTHER INFORMATION:	
78. OTHER INFORMATION:	
79. OTHER INFORMATION:	
80. OTHER INFORMATION:	
81. OTHER INFORMATION:	
82. OTHER INFORMATION:	
83. OTHER INFORMATION:	
84. OTHER INFORMATION:	
85. OTHER INFORMATION:	
86. OTHER INFORMATION:	
87. OTHER INFORMATION:	
88. OTHER INFORMATION:	
89. OTHER INFORMATION:	
90. OTHER INFORMATION:	
91. OTHER INFORMATION:	
92. OTHER INFORMATION:	
93. OTHER INFORMATION:	
94. OTHER INFORMATION:	
95. OTHER INFORMATION:	
96. OTHER INFORMATION:	
97. OTHER INFORMATION:	
98. OTHER INFORMATION:	
99. OTHER INFORMATION:	
100. OTHER INFORMATION:	

特表昭62-501419 (3)

ADDENDUM TO THE INTERNATIONAL SEARCH REPORT ON

INTERNATIONAL APPLICATION NO. PCT/EP 85/00735 (SA 11852)

This Annex lists the patent family members relating to the patent documents cited in the above-mentioned international search report. The numbers are as contained in the European Patent Office EPO file on 22/04/85.

The European Patent Office is in no way liable for these particulars which are merely given for the purposes of information.

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
DE-A- 2200180		None	
DE-A- 2808160	30/08/79	None	
LU-A- 74297	11/08/77	None	
AT-C- 350728	11/08/79	None	
EP-A- 0313244	14/08/85	AB-A- 3568584	08/08/85

For more details about this annex, see Official Journal of the European Patent Office, No. 12/82